



“南砺市福光1番地はどこでしょうか”



福光交流センター内の本棚を整理していたところ、福光公民館に寄贈していただいた、福光町内の各町内の歴史が記録に残されている本が見つかりました。各町内から寄贈された町内史は7町内あり、以下に示します。

- 寺町史略 昭和55年1月発行
- 旭町五十年のあゆみ 昭和60年12月発行
- すぎこしのあと(荒町町内会) 昭和61年9月発行
- 神田町25年の歩み 平成2年1月発行
- 栄町史誌 平成11年6月発行
- 中央通り今むかし 平成12年10月発行
- 郷土史 わがふるさと・天神町 平成12年11月発行
- 神田町50年の歩み 平成28年4月発行

この中で、一番古い寺町史をめくってみました。その中で、「(17) 寺町は福光町土地番地の発祥地」の項が目にとまりました。内容は以下の様です。

「寺町は福光町番地の発祥地である。福光町の土地番地は若林地蔵堂付近が最初であり、第1でそれから南方へ真っ直ぐに順次地番が付けられている。そして若林の地名が付いている」と書かれていました。

これは調べなければと思い、地図を探しましたが、最近の地図には1番地がありません。

3番地、4番地が旭町にありました。その近くに1番地があるはずと思いましたが、各種地図を調べると、昭和7年作成福光地区耕地整理図面に1番地

がありました。

現在どこかと調べると、旭町の最北地区で伝九郎火地藏尊があるところが1番地と判明しました。なぜ寺町に記録が残っているのだろうとの回答は、従来の「寺町エリアは字名の若林地区を指し、現中央通り(304号線の北側)・寺町・旭町を含んでいました。」と、前寺町町内会長吉居さんに教えていただきました。

旭町は昭和10年に東西町・寺町地域より分離したことが判明しました。(旭町五十年の歩み参照) 伝九郎火地藏尊については、別の機会に広報に載せたいと思います。その場所は“どんたくさん”の駐車場になっています。



第10回町内会長会

いつついし自治会
1月町内会長会

1月31日(日)、いつついし自治会第10回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

1. 武田県議から次のような話がありました。

- ・県の補正予算は、大雪によるビニールハウスや鳥インフルエンザの被害に対応するほか、新型コロナウイルス感染症の影響による経済支援に充てます。
- ・大雪に対して南砺市の除雪はよくできていました。東海北陸道の立ち往生については、連絡の遅れや各機関の連携などに問題があり、今後の課題となりました。

2. 水口市議から次のような話がありました。

- ・小矢部市の鳥インフルエンザの感染に対して、南砺市も消毒等十分対応をしました。
- ・消雪装置が水不足やセンサーが雪で覆われた為、十分機能しなかった。
- ・警察署の統廃合の話が出ていますが、安心・安全という観点から、十分議論していきます。

3. 蟹野会長から次のような話がありました。

- ・火災が発生しており、注意してほしい。
- ・県警から、大雪による接触事故などが多発したので、今後も自動車の運転に十分気を付けてもらいたいという連絡がありました。

4. 町内会長から、次のような積雪時に対する困りごとが出され、対応していくことにしました。

- ・雪を流す際、用水の流れが緩いのに構造的な問題があるのではないか。
- ・用水に亀裂が入っているところがある。
- ・県道や国道で融雪の水が出なかった。
- ・公共施設の屋根雪の落下によって道路が塞がった。未舗装のため除雪機が機能せず、一人暮らしの家が不便をきたした。

5. 総務部から連絡事項がありました。

- ・火伏訓練が2月22日(月)9時30分から、福光新町・味噌野町・川原町・東町で行われ、初期消火訓練を実施します。

福光地域 Zoom 講習会開催

1月28日(木)福光交流センターにて、福光地域11地区の交流センター事務局を対象にして、なんと未来支援センターから能登貴史さん、定村誠さん、常本恵里佳さんの3人が来られ「事務局 Zoom 導入セミナー入門編」と題し、初級編の講習会を開催されました。

福光交流センターに来て参加された方11名と、各交流センターから Zoom で参加された方13名で行われました。以前から事務局長会議などでは Zoom を使って何度か会議をされていますが、主催者側になれるように事務員も参加しました。今回は市から導入された設置機器の取り扱いやメンテナンス方法などの説明や注意点、使っている疑問点など丁寧に教えていただきました。参加者の皆さんは次々と質問され真剣にメモを取っておられました。

後日、上級編(配信編)も開催される予定です。

※ Zoom とは、パソコンやスマートフォンを使ってセミナーやミーティングをオンラインで開催するために開発されたアプリです。



2021年1月からの新しい町内会長

①町内人口 ②今年一年の抱負 ③趣味 ④好きなTV番組 ⑤最近感銘を受けた本 ⑥好きな色

【東町】柴田 修 (72歳)

- ① 115人
- ② 町内の方々の手助けになればと思います。商売をしながら行動しますので、ご迷惑をかけます。
- ③ 現在特になし
- ④ 推理ドラマ
- ⑤ 現在特になし
- ⑥ 緑



【宮脇町】森田 義則 (68歳)

- ① 85人
- ② 健康に気を付け継続した運動
- ③ 山歩き
- ④ ポツンと一軒家
- ⑤ 特になし
- ⑥ 藍色



【観音町】舘 英二 (64歳)

- ① 271人
- ② 町民の安心・安全を守り、気軽に話せる会長でありたい。
- ③ 愛犬(サツキ・ジャック)の散歩・インターネット
- ④ ログ・ホライズン
- ⑤ 転生したらスライムだった件
- ⑥ 赤



【新町】中田 文司 (71歳)

- ① 154人
- ② 健康に気をつけ、明るく暮らすこと。
- ③ ドライブ
- ④ プレバト・ドキュメント 72時間
- ⑤ 特になし
- ⑥ ブルー



【西町】池田 勉 (65歳)

- ① 691人
- ② まずは健康第一。そして、仕事と町内会長を両立させ、町内に貢献していきたいと思っています。
- ③ ゴルフ・音楽鑑賞
- ④ 歴史秘話ヒストリア、ゴルフ番組
- ⑤ 特になし
- ⑥ オレンジ



【東新町】工藤 洋二 (68歳)

- ① 51人
- ② 特になし
- ③ 将棋
- ④ 特になし
- ⑤ 特になし
- ⑥ 特になし



【本町】中田 喜久 (64歳)

- ① 106人
- ② 町内の人の健康維持
- ③ 特になし
- ④ 大河ドラマ
- ⑤ 特になし
- ⑥ スカイブルー



地域おこし協力隊卒業

昨年4月から、地域おこし協力隊の金萍(キンヘイ)さんが福光交流センターに週3日在席されていましたが、1月末で地域おこし協力隊を卒業されましたので、それに伴い福光交流センターも卒業されました。

今後も福光にお住まいになるそうなので皆さん宜しくお願ひします。

福光の町内名の由来

今回寺町の町内の区域由来が判明しましたが、天神町町史「郷土史くわがふるさと」に、福光18町内名の由来が書かれていましたので、数回に分けて紹介します。

1. 東町 本町の東方に位するのでこの称がある。天保11年の村内町戸数は、東町113軒、上組62軒、下組51軒とある。

- ・鍛冶屋町 鍛冶金物店の後方に昔、鉄砲鍛冶があったのでこの称がある。ある説では、昔船頭の舵取が住んでいたところだろう。
- ・新道 田辺魚店より南の東町から川原町に通じる道の付近をいう。
- ・大橋 福光大橋を単に大橋といいこのあたりをさしたという。

2. 観音町 大垣と末広町が合併して観音様があるところから名付けたという。

- ・大垣 大垣は崖上にある町ということで大崖というのを「垣」の字を借りて大垣と称したものである。
- ・末広町 明治33年免許地が認可され、いつまでも末永く栄える町ということで末広町としたという。
- ・川原 天神町から観音町にかけて昔は川原であって川沿いの荒れた平地であったところである。

3. 中央通り 元東西町であったが、商店街の近代化にともなって昭和48年に東町と西町の中央にあるからつけられた。

・東西町 東町と西町の間にあるので東にある西町ということである。

4. 寺町 元 西本願寺福光別院があったのでこのあたり一帯を寺町と名づけた。

5. 旭町 昭和10年寺町からわかれて誕生した。終日陽光に恵まれ、風光明媚な地の利と未来の発展を期して命名された。

- ・浦町 北のことを浦といたり、本通りより裏になることから浦の町ともいった。
- ・若林 寿永のころ豪士福満五郎の家臣若林某の居跡であったことから、この土地一帯を若林という。(寿永年間は1182年～1184年までの期間を指す)
- ・細江 開拓された当時、細い江を掘り、用水を取り入れて灌漑したもので、その地域一帯を細江と称するに至ったものである。(若林の西側の地区で今も字名が有)
- ・雪小屋 昔は下江用水から流れる雪をためて置いたところで、熱が出た時などに使った。
- ・(氷室) 若林、笹塚線の排水の一角にあった。



(福光短歌会)

ベネチアで求めし花器に投げ入れし庭の山茶花色勝り見ゆ
 弾むはずランチの会話妨げたるアクリル板が老化の耳に
 おせち料理手作りせし日は遠き日のこと今は店内に選んでをりぬ
 冬眠の熊のごとく こもりたれば雪に埋もるも穏やかにあり
 父親の五十回忌の法要で写真を見たり思ひ出話も
 正月は神社に参り安居寺にも参つて今年の安泰願ふ

(福光俳句会)

籠り居て春待つ心一人に
 父祖継ぎて理髪鏡に飾吊る
 花鉢を売る子等弾む歳の市
 目覚めては軒打つ音や雪風巻く
 初夢も見ずに熟睡孫疲れ
 竹の音腹に地面に左義長
 蒼天の続ぶ境内の冴えわたる
 息止めて小さな一歩凍つる道
 鏡餅家の仕来り七重ね
 ありがたう言ひ直してお年玉
 柚子三つ来し方温め湯気優し

山下	安田	堀	中山	名村	直井	利川	尾崎	大浦	梅島	駒形	福光	宮岸	桃野	竹本	斎藤	山崎
喜就	富子	恵	朝	五月	真	輝	いつ子	昌美	くにを	隼男	和歌子	昇	瑞恵	幸子	よしえ	芳子

二月詠草

福光地区 3月行事のお知らせ

- 3/5(金) 第9回そくさい会 午後1時30分より
- 3/10(水) 第9回上映会 午後1時30分より
- 3/14(日) 成人式 午前10時式典開始
- 3/18(木) 福寿大学 午後2時より
- 3/24(水) 町内会長会 午後7時より